

社会資本総合整備計画 事後評価書												令和07年06月13日			
計画の名称	石井町宅地耐震化推進事業（防災・安全）														
計画の期間	令和06年度 ～ 令和06年度（1年間）											重点配分対象の該当		○	
交付対象	石井町														
計画の目標	大規模盛土造成地を抽出する調査（第一次スクリーニング）の結果に基づき、盛土地盤の安全性の把握調査が必要と考えられる対象箇所における地盤調査を行うこととし、地形、地質及び地下水位等を把握したうえで安定計算を実施（第二次スクリーニング）することにより、大地震時等における滑動崩落及び液化化による宅地被害の防止や軽減のため、盛土地盤の安定性を確認及び把握する調査を行う。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		24	A	24	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R6当初)	(R6末)	(R6末)
1	第一次スクリーニングで抽出された大規模盛土造成地（2箇所）について、第二次スクリーニング（地盤調査・安定計算）を実施し公表する。			
	大規模盛土造成地の安全性を調査し公表した割合	0%	50%	100%
	大規模盛土造成地の安全性を調査し公表した箇所数／町内における調査対象大規模盛土造成地箇所数			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	石井町	直接	石井町	－	－	大規模盛土造成地の変動 予測調査	第二次スクリーニング（地盤 調査・安定計算）の実施（2 箇所）	石井町	■					24		－
												小計					24		
												合計					24		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本総合整備計画の事後評価として石井町で実施	令和7年6月
	公表の方法
	石井町ホームページにて公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	第一次スクリーニングで抽出された大規模盛土造成地(2箇所)について、第二次スクリーニング(地盤調査・安定計算)を実施し、安全性の確認及び把握をした。また、第二次スクリーニングの結果を地域住民等へ公表(報告及び通知)することにより、地震時における宅地被害に対する関心を高め、防災意識の向上に寄与することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
「大規模盛土造成地の経過観察マニュアル(国土交通省)」に基づき、安全性確認のための経過観察(定期点検・異常時点検)を継続的に適宜実施する。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	